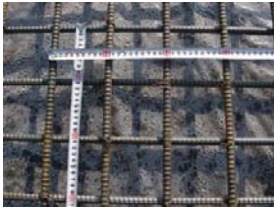


一級建築士等有資格者が客観的な視点からお客様と共に現場の施工品質を下記工程の7回に渡り目視検査致します。
指摘事項があれば改善を求め、適正に施工されていれば評価する。お互いの信頼が深まる検査サービスです。
お客様のご要望等に応じて、検査内容及び回数を変更することも可能です。初回面談の際にご相談下さい。

検査内容



1回目: 基礎配筋検査

検査項目数: 25項目

鉄筋径・間隔・かぶり厚・図面との整合性等をチェック致します。
後からのリカバリーが難しい部分ですので事前のチェックが必要です。



2回目: 立上り配筋検査

検査項目数: 9項目

一般的にはあまり検査の対象にはなりません。コンクリートの生命線であるかぶり厚さやアンカーボルトの位置、埋め込み深さ等後工程に影響のある部分で、構造躯体の精度を左右しかねない大切な工程でもあります。



3回目: 土台敷検査

検査項目数: 11項目

土台の位置・寸法やアンカーボルトの埋め込み長さ等目視検査致します。配管の施工状況、後では目視出来なくなってしまう部分もしっかりチェック。
配管経路等は記録に残し後のメンテナンスに役立てます。



4回目: 構造検査

検査項目数: 43項目

部材の確認、接合部の施工状況、耐力壁や柱頭、柱脚金物の施工状況をチェックします。
複雑な図面の意図が現場が理解しているか、逆に図面ではわからないような部分をどうリカバリーしているか。大工さんだけでなく、検査員も腕の見せ所です。



5回目: 防水断熱検査

検査項目数: 18項目

最重点検査回と位置付けています。
事前に図面から不具合の起こりそうな箇所を抽出しておき重点的にチェックします。防水シート等の小さな穴、破れ等も見逃しません。また、断熱材の種類、厚さ適正施工を確認して計画通りの断熱性能が発揮できるようサポートします。



6回目: 内装下地検査

検査項目数: 14項目

仕上げの良し悪しを決める下地のチェックです。段差、ずれ、下地の有無等お引渡後の生活の利不便や見栄えに直結する部分でもある大切な工程です。



7回目: 竣工検査

検査項目数: 41項目

仕上げ材の傷・汚れ等を細かくチェック。
また、建付けや器具・すりの固定等お住まいになってからの安全性も大切な確認箇所です。

検査を実施した直後(1~2日)にインターネットを利用しお客さまに対して迅速な検査報告を実現しています。

検査内容の閲覧はもちろん、指摘事項の是正状況も把握でき、ご自宅の品質状況が現場に行けないときでも把握できます。

施工側は現場の情報を開示することにより、適正施工をアピールすることが出来ます。

画像一覧

画像をクリックすると拡大画像を見ることができます。

ページ << 1 >>

番号	現場画像	撮影日	コメント
1		2005/12/10	鉄筋が組まれました。住宅保証機構の配筋検査も無事合格しました。
2		2005/12/10	

画像をクリックするとオリジナルサイズ



料金表(税別)

	内 容	~120㎡	120㎡越180㎡	180㎡越240㎡	240㎡を越~
	<ul style="list-style-type: none"> 事前相談・打ち合わせ(1回) 基礎工事~断熱防水まで3回検査実施 Web報告(CD進呈) 	98,000円	118,000円	138,000円	お問い合わせ下さい
	<ul style="list-style-type: none"> 事前相談・打ち合わせ(1回) 基礎工事~竣工まで5回検査実施 Web報告(CD進呈) 	148,000円	178,000円	208,000円	お問い合わせ下さい
	<ul style="list-style-type: none"> 事前相談・打ち合わせ(1回) 基礎工事~竣工まで7回検査実施 Web報告(CD進呈) 	248,000円	298,000円	348,000円	お問い合わせ下さい